

答 (町長)

駅周辺の整備は、地権者の方や地域の方々と一緒に、今後のまちづくりに対する意見交換をして進めていく。

答 (まちづくり課)

都市マスタープランは、県の都市計画等の指針を基本に、町の将来の姿を地区別等にも分けて、町民の意見も反映させながら計画策定をする。

質 ICT教育が平成27年度から本格採用される

が問題はないか。

答 (教育課)

昨年、試験的に実施し

た。当初は先生や生徒に戸惑いがあったが、1年が経過すると肯定的な意見が圧倒的だ。先進的事例として取り組んでいく

が、負の部分も十分検証する。



昨年度のタブレット授業の様子(松田小学校)

収支・財政

質 町税や人口も減っている。早く手を打たないと財政調整基金は底をついて、予算が組みなくな

答 (副町長)

るが。財政状況を示す各数値

質 予算に一時借入金

子が計上されているが、借入を予定しているのか。

答 (副町長)

地方自治法の規定に基づき、一時的な資金不足が生じた場合に備え、一時借入金を毎年計上し、それに伴う利子を予算化

している。銀行から一時借入しなくてもやり繰りができるものと考えている。予算積算上の形というところまで理解願いたい。

質 定住化を促進するため町営住宅建設が必要

だ。予算化はいつ行つのか。

答 (副町長)

平成27年度に実施設計委託料1500万円を計上した。平成28年度以降建設を計画している。

質 常備消防費のうち小

田原市消防への負担金が大幅に増加している。広域化により経費は削減されるはずだが。

答 (安全防災担当室)

職員の給与増と元足柄

消防組合職員の退職金充当分が、増加の原因となっている。

質 個人町民税の納税義務者数の推移と税額は、

どのくらい見込んでいるか。滞納繰越分が約800万円あるが、収納対策はどの進めているか。

答 (税務課)

均等割の納税義務者は、平成27年度は120人減少している。所得割額は、平均1人当り11万3千円を見込んでいる。

強制的な差押えや口座振替・分納の推奨、訪問による収納など鋭意努力している。

質 観光協会補助金が2

45万円増加している。機構改革により観光経済課は、動きやすくなったのではないか。

答 (観光経済課)

現行のイベント事業の実務は、観光協会にお願いしたい。町は、他市町へのイベント情報などの

外部発信に努める。

質 特産品開発補助金100万円と松田ブランド事業50万円の具体的な使途は。

答 (観光経済課)

特産品開発事業は、1事業20万円で5件を予定している。松田ブランド事業は、特産品や地場産品の一定水準以上をブランド化し、ふるさと納税の返礼品等としてホームページで発信する。

施設

質 町営住宅借地料が7

27万円計上されている。移転交渉は進んでいるのか。

答 (総務課)

建物が老朽化して安全性が危惧される。居住者の高齢化や生活圏の変化など問題は多いが、移転交渉は続けている。

質 子育て支援センター

質 下水道事業特別会計への繰出金1億8300万円であるが、使用料見直しの予定はあるか。

答 (環境上下水道課)

下水道審議会の答申もあり、平成28年度に使用料の見直しを予定している。

質 町内団体の公民館使用料は、改定するのか。

答 (教育課)

使用料の見直時期がきているので検討する。

は、老朽化が進んでいる。防災ヘルメットの設置計画はあるか。

答 (子育て健康課)

平成27年度に耐震診断を行う。ヘルメット設置は、防災対策上検討する。

質 体験実習館改修費519万円について、具体的な利用団体・方法は決まっているのか。